

日本学生支援機構奨学金

過去に貸与奨学金を利用したことのある方へ 在学中の返還猶予手続き

過去に日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた方が、令和8年4月以降も本学の学部・大学院に在学する場合、スカラネットパーソナルから「在学猶予願」を提出することで在学期間中の返還が猶予されます。手続きを行わない場合、在学中であっても返還が開始されます！返還猶予を希望する場合は、必ず手続きを行ってください。



●対象者

- ・過去に奨学金の貸与を受けていた者（令和8年度入学者含む）
- ・申請した在学猶予の適用期間が終了する者

過去に在学猶予願を提出済みの方は、スカラネットパーソナルの「詳細情報」で「在学猶予期間終了年月」を確認できます。申請した在学猶予の適用期間が終了する場合は、再度「在学猶予願」を提出してください。

※次の方は「在学猶予願」提出**対象外**です。以下の手続きを行ってください。

- ・**予約採用候補者**…「進学届」提出時に**前奨学生番号**を入力してください。
- ・**研究生・聴講生**…「奨学金返還期限猶予願」に証明書等を添付し、日本学生支援機構へ直接提出してください。

●提出方法

スカラネットパーソナルから入力

入力方法や学校番号等必要な情報は
URLもしくはQRコードから

<https://www.tobata.kyutech.ac.jp/faculty/jasso/#018>



●提出期間

令和8年4月17日（金）～6月11日（木）

※3月31日以前の入力は無効です。上記期限後も受付を行います。提出が遅くなった場合、在学猶予願が承認されるまでは引き続き請求が行われます。